

## 人口減少問題打破により日本と地域の未来をひらく緊急宣言（抜粋） （令和6年8月2日 全国知事会）

我が国は「人口減少」という強力な波に吞まれ、その奈落の底に引き込まれつつある。確かな未来を手にするのか、奈落へと落ちていくのか。東アジアに共通するこの危機から脱却していくのか否か。私たちは、歴史的な岐路に立ち、前者の道を選んで今こそ踏み出していかなければならない。

現下の人口減少の構造を改めていくためには、①人口や産業が特定の地域に集中している現状を見過ごすことなく、地方部も大都市部も人口減少傾向に歯止めをかけ、地域における社会減を緩和する対策、②子どもや若者が将来に夢を描きながら、その希望に応じて、パートナーと出会い、結婚し、安心して妊娠・出産・子育てができる、保育・教育の無償化をはじめとする子ども・子育てにやさしい社会へ転換する対策、③人口減少地域においても住み続けることができる持続可能な地域づくり対策などの重要課題について、国も地方も、そして民間企業をはじめ様々な主体、国民が連携協力して、真に効果的な施策や運動を展開していくことが、希望ある未来へと繋がる筋道であり、災害に強く豊かな国をつくることになる。

## 令和7年7月全国知事会議 青森宣言（抜粋） （令和7年7月24日 全国知事会）

時代や政治体制に関わらず、人口減少問題を我が国を揺るがす最大の課題と位置づけ、希望ある未来の創造に向け、とりわけ若者・女性の意見に耳を傾け、積極的に取り入れながら、国と地方が一体となって一貫とした取組を推進していく。併せて、国に対し、官民連携し、各界各層が一丸となった国民的運動の迅速なスタートを求めていく。

# 政府の人口戦略推進に関する緊急申入れ(抜粋)

## (令和7年12月2日 全国知事会)

この度、政府において、高市早苗総理大臣のリーダーシップにより人口減少対策を総合的に推進する「人口戦略本部」が内閣に設置されたことを高く評価し、全国知事会としても内閣の挑戦を共に支えていく決意である。

- 1 全国知事会などの現場と緊密に連携して人口戦略を展開するとともに、若者・女性も含め幅広い国民・各界各層からの意見に基づき推進していくため、政府司令塔のもとに地方や有識者等による戦略会議の場を設けるなど、十分なコミュニケーションを図り人口戦略を強力かつ総合的に推進する体制を築くこと。
- 2 人口戦略を実効あるものとするため、これまでの少子化の原因と政策の効果について客観的なデータに基づき分析・検証を行い、実情を踏まえ効果的な対策を講じることが重要である。このため、政府の統轄のもと社会減・自然減などの解決に向けて専門家や実務者も交え分析・検証をする場を設け、人口戦略の円滑な推進を図ること。